



A 試合会場レポート

試合番号 107

開催日 2018/05/05

第67回黒鷲旗全日本男女選抜バレーボール大会 男子 会場：丸善インテックアリーナ

観客数： 3,500	開始時間： 13:30	終了時間： 15:29	試合時間： 01:59	主審： 千代延 靖夫	副審： 浅井 唯由
------------	-------------	-------------	-------------	------------	-----------

パナソニックパナサーズ



監督：川村 慎二
コーチ：古田 博幸

通算： - 勝 - 敗
ポイント： -

3	25	第1セット 【 00:24 】	19	1
	25	第2セット 【 00:23 】	22	
	25	第3セット 【 00:31 】	27	
	26	第4セット 【 00:32 】	24	
		第5セット 【 】		

ポイント 【】内はセット時間 ポイント
- ()内は交代選手 -

ジェイテクトSTINGS



監督：マサジェディ アーマス
コーチ：高橋 慎治

通算： - 勝 - 敗
ポイント： -

<監督コメント>

本日も厳しい戦いになったが、最後まで全員で全力で戦い抜いた。今シーズンを通して、選手一人一人が成長し、役割を全うしてくれた。今シーズンはチャンピオンになったが、これからはチャレンジャーとして挑戦していきたい。最後までたくさんのご声援、本当にありがとうございました。また、来シーズンもパナソニックパナサーズをよろしくお祈りします。

<監督コメント>

結果として負けてしまったが、選手が良いパフォーマンスを発揮し、見に来て下さったファンの皆様の前でジェイテクトSTINGSらしいバレーボールを展開する事が出来た。私事になるがジェイテクトSTINGSの監督として今日を迎えられた事に、会社、選手、スタッフ、ファン、すべての方々に感謝している。最後に今シーズン良い時も悪い時も温かい声援を送ってくださったファンの皆様にお礼申し上げます。ありがとうございました。

25	山内 晶大	福澤 達哉	金丸 晃大	浅野 博亮	19
	()	()	(辰巳 正敏)	()	
	深津 英臣	大竹 忞青	西田 有志	中根 聡太	
	ミハウ クビアク	白澤 健児	郡 浩也	福山 汰一	
	()	(合田 心平)	()	()	

リベロ： 永野 健 リベロ： 興梠 亮

25	福澤 達哉	大竹 忞青	カジースキ マテイ	中根 聡太	22
	()	(関田 誠大)	()	(袴谷 亮介)	
	山内 晶大	白澤 健児	金丸 晃大	福山 汰一	
	()	()	()	()	
	深津 英臣	ミハウ クビアク	西田 有志	浅野 博亮	
	(池田 政之)	()	()	(郡 浩也)	

リベロ： 永野 健 リベロ： 興梠 亮

25	福澤 達哉	大竹 忞青	金丸 晃大	浅野 博亮	27
	()	(関田 誠大)	(袴谷 亮介)	()	
	山内 晶大	白澤 健児	西田 有志	中根 聡太	
	()	(合田 心平)	()	(渡邊 峻)	
	深津 英臣	ミハウ クビアク	カジースキ マテイ	福山 汰一	
	(池田 政之)	()	()	()	

リベロ： 永野 健 リベロ： 興梠 亮

26	福澤 達哉	大竹 忞青	金丸 晃大	浅野 博亮	24
	()	()	()	()	
	山内 晶大	白澤 健児	西田 有志	中根 聡太	
	()	()	()	(袴谷 亮介)	
	深津 英臣	ミハウ クビアク	カジースキ マテイ	福山 汰一	
	(関田 誠大)	()	()	()	

リベロ： 永野 健 リベロ： 興梠 亮

	()	()	()	()	
	()	()	()	()	
	()	()	()	()	

リベロ： リベロ：

<要約レポート>

男子決勝戦、4年ぶりの優勝をめざすパナソニックパナサーズと初優勝をめざすジェイテクトSTINGSの試合はどのセットも終盤までもつれる好ゲームが展開された。パナソニックは深津の多彩なトスワークからの攻撃を展開し、要所では白澤、山内がブロックを決めるなどポイントを重ね、第1、第2セットを連取した。第3セット、ジェテクトは西田の強烈なスパイクに加えカジースキの攻撃も機能し、優位に試合を展開する。パナソニックは福澤、クビアクの攻撃などで終盤に追い上げるが、デュースの末ジェイテクトが逃げ切った。第4セットは両チームとも要所で好レシーブを見せるなど、終盤まで一進一退の攻防が繰り広げられたが、最後はパナソニックのクビアクがブロックを決め、4年ぶり13回目の優勝をはたすとともに、6年ぶり3度目の3冠達成という偉業を成し遂げた。

作成者：佐伯 昌昭



観客数： 1,200	開始時間： 17:50	終了時間： 19:15	試合時間： 01:25	主審： 村中 伸	副審： 千代延 靖夫
------------	-------------	-------------	-------------	----------	------------

ジェイテクトSTINGS



監督：マサジェディ アーマス
 コーチ：高橋 慎治

通算： - 勝 - 敗
 ポイント： -

3	36	第1セット 【 00:32 】	34	0
	25	第2セット 【 00:23 】	18	
	25	第3セット 【 00:24 】	20	
		第4セット 【 】		
		第5セット 【 】		

ポイント 【】内はセット時間 ポイント
 - ()内は交代選手 -

FC東京



監督：坂本 将康
 コーチ：ロディ アレッサンドロ

通算： - 勝 - 敗
 ポイント： -

<監督コメント>

まずは今日の勝利を素直に喜びたい。
 今シーズン最後の大会で決勝の舞台へ上がらせてくれた選手達とスタッフに感謝している。
 明日はチームの力を全て出し切り、優勝を掴みに行く。
 ファンの皆様と一緒にシーズン最大の喜びを実現できるよう、明日に向けて準備していく。
 ご声援、ありがとうございました。

<監督コメント>

ジェイテクトの選手達は素晴らしいパフォーマンスを発揮したと思う。
 FC東京の選手も全力で戦ったが、あと一歩足りなかった。
 敗戦は非常に残念だが、今後につながる大会だったと思う。
 本日も沢山の応援、ありがとうございました。

36	福山 汰一	郡 浩也	第1セット	小森 郁己	手原 紳	34
	()	()		(佐藤 望実)	(衛藤 英興)	
	中根 聡太	西田 有志		栗山 英之	井上 仁	
(袴谷 亮介)	()	()	()	()		
浅野 博亮	金丸 晃大	ベビチ ミラン	手塚 大	()	()	
()	()	()	()	()	()	

リベロ： 興梠 亮 リベロ： 山本 智大

25	福山 汰一	郡 浩也	第2セット	栗山 英之	小森 郁己	18
	()	()		(衛藤 英興)	(野瀬 将平)	
	中根 聡太	西田 有志		ベビチ ミラン	手原 紳	
()	()	()	(山田 要平)	()	()	
浅野 博亮	金丸 晃大	手塚 大	井上 仁	()	()	
()	()	(佐藤 望実)	()	()	()	

リベロ： 興梠 亮 リベロ： 山本 智大

25	福山 汰一	郡 浩也	第3セット	手塚 大	手原 紳	20
	()	()		(和中 謙治)	(衛藤 英興)	
	中根 聡太	西田 有志		井上 仁	栗山 英之	
(袴谷 亮介)	()	()	()	()	()	
浅野 博亮	金丸 晃大	ベビチ ミラン	小森 郁己	()	(野瀬 将平)	
()	()	()	()	()	()	

リベロ： 興梠 亮 リベロ： 山本 智大

	()	()	第4セット	()	()	
	()	()		()	()	
	()	()		()	()	

リベロ： リベロ：

	()	()	第5セット	()	()	
	()	()		()	()	
	()	()		()	()	

リベロ： リベロ：

<要約レポート>

準決勝第2試合は、6年ぶりの決勝進出を目指すFC東京と2年ぶりの決勝進出を目指すジェイテクトSTINGSの一戦。
 第1セット序盤から、FC東京はベビチの強打や井上のブロックで6連続得点し、終盤までリードを保つ。追う展開となったジェイテクトは、新人西田のバックアタックや同じく新人で地元大阪出身の郡のサービスエースで24-24とする。そこから2人の攻撃が面白いように決まり、32分を要したこのセットはジェイテクトがものにした。
 第2セット以降も、ジェイテクトは中根の巧みなトス回しでFC東京にブロックの的を絞らせず、興梠の好レシーブから浅野の強打、金丸、福山の速攻を決めさせ、FC東京を突き離し、決勝戦進出を決めた。
 FC東京は、栗山の速攻や手塚のバックアタックで反撃を試みたが、一歩及ばなかった。



A 試合会場レポート

試合番号 **105**

開催日 **2018/05/04**

第67回黒鷲旗全日本男女選抜バレーボール大会 男子 会場：丸善インテックアリーナ

観客数： 1,800	開始時間： 15:15	終了時間： 17:18	試合時間： 02:03	主審： 浅井 唯由	副審： 小野 将人
------------	-------------	-------------	-------------	-----------	-----------

パナソニックパンサーズ



監督：川村 慎二
コーチ：古田 博幸

通算： - 勝 - 敗
ポイント： -

3	26	第1セット 【 00:31 】	24	1
	26	第2セット 【 00:33 】	28	
	25	第3セット 【 00:26 】	20	
	25	第4セット 【 00:24 】	20	
		第5セット 【 】		

ポイント 【】内はセット時間
 ()内は交代選手

東レアローズ



監督：小林 敦
コーチ：篠田 歩

通算： - 勝 - 敗
ポイント： -

<監督コメント>

苦しい試合になるとは想定していたが、想定していた以上に厳しい戦いになった。
東レの粘りや勢いに何度も苦しめられたが、その中でも、今日の試合を勝ち切れた事は、大きな収穫になった。
今シーズン最後の試合に最後まで残れたことに誇りを持ち、明日の試合を全力で全員で戦い抜きたい。本日もたくさんのご声援ありがとうございました。

26	久原 翼	大竹 杏青	第1セット	伏見 大和	星野 秀知	24
	()	(関田 誠大)		()	()	
	山内 晶大	白澤 健児		落合 一貴	藤井 直伸	
	()	()		()	(高橋 健太郎)	
	深津 英臣	ミハウ クビアク		戸崙 嵩大	李 博	
	(福澤 達哉)	()		(鈴木 悠二)	()	
リベロ： 永野 健			リベロ： 井手 智			
26	山内 晶大	久原 翼	第2セット	伏見 大和	星野 秀知	28
	()	()		(富松 崇彰)	(米山 裕太)	
	深津 英臣	大竹 杏青		落合 一貴	藤井 直伸	
	(福澤 達哉)	(関田 誠大)		()	(高橋 健太郎)	
	ミハウ クビアク	白澤 健児		戸崙 嵩大	李 博	
	()	()		(鈴木 悠二)	()	
リベロ： 永野 健			リベロ： 井手 智			
25	久原 翼	大竹 杏青	第3セット	富松 崇彰	米山 裕太	20
	()	(関田 誠大)		()	(星野 秀知)	
	山内 晶大	白澤 健児		落合 一貴	藤井 直伸	
	()	()		()	()	
	深津 英臣	ミハウ クビアク		戸崙 嵩大	李 博	
	(福澤 達哉)	()		(鈴木 悠二)	()	
リベロ： 永野 健			リベロ： 井手 智			
25	山内 晶大	久原 翼	第4セット	富松 崇彰	星野 秀知	20
	()	(福澤 達哉)		()	(米山 裕太)	
	深津 英臣	大竹 杏青		落合 一貴	藤井 直伸	
	()	()		()	()	
	ミハウ クビアク	白澤 健児		戸崙 嵩大	李 博	
	()	()		()	()	
リベロ： 永野 健			リベロ： 井手 智			
	()	()	第5セット	()	()	
	()	()		()	()	
	()	()		()	()	
リベロ：			リベロ：			

<監督コメント>

終盤まで拮抗した試合展開であったが、競り合いをものにする力が足りず、悔しい結果になってしまった。
ただ、今大会を通じて若い選手が思い切ったプレーでチームに勢いを与えてくれたのは、来季に向けた大きな収穫だったと思う。今シーズンも多大なるご支援とご声援を頂きまして、誠にありがとうございました。

<要約レポート>

第1セット、パナソニックパンサーズは、クビアクの軟硬を織り交ぜた巧みなスパイクや、大竹のはつらつとした活躍が光り、デュースを制し先取した。
第2セット、東レアローズは、落合、李、戸崙の力強いスパイクで食らいつき、途中出場した富松、米山、鈴木も活躍しこのセットを取り返す。
第3セット、パナソニックは深津のトスワークから多彩な攻撃で、山内の速攻、久原のバックアタック、白澤、クビアクのブロックで連続得点し流れに乗り、奪い返す。
第4セット、中盤まで両者一步も譲らない展開となるが、パナソニックは福澤の効果的なサーブで5連続得点を上げ、東レを突き離す。流れを変えたい東レに対しパナソニックは福澤がブロックを決め接戦を制し、2年連続で決勝にコマを進めた。



観客数： 1,800	開始時間： 17:37	終了時間： 19:51	試合時間： 02:14	主審： 浅井 唯由	副審： 千代延 靖夫
------------	-------------	-------------	-------------	-----------	------------

FC東京



監督：坂本 将康
コーチ：ロディ アレッサンドロ

通算： - 勝 - 敗
ポイント： -

3	26	第1セット 【 00:28 】	24	2
	25	第2セット 【 00:29 】	27	
	25	第3セット 【 00:24 】	21	
	22	第4セット 【 00:27 】	25	
	15	第5セット 【 00:14 】	12	

ポイント 【】内はセット時間
- ()内は交代選手

豊田合成トレフェルサ



監督：ディリカイン トミー
コーチ：藤田 和広

通算： - 勝 - 敗
ポイント： -

<監督コメント>

選手たちは最後のポイントを取るまで集中力を切らさず戦う事が出来た。選手はセットを取られた後も自信を持ってプレーしていた。明日もFC東京らしいゲームを展開したい。本日も沢山の応援、ありがとうございました。

<監督コメント>

応援ありがとうございます。残念ながら今日で大会を終えなければいけないが、我々の何人かの選手にとっては良い経験を積んだと思う。FC東京はすごい強い気持ちを持って、大事な場面で得点したと思う。今日のFC東京は勝利に値するチームだったと思う。特にペピチ選手は素晴らしいプレーをしていたと思う。我々は少し休みを取って、また練習し、もっと素晴らしいチームになって、戻ってきます。応援ありがとうございました。

26	井上 仁	手塚 大	岡本 秀明	グスタフソン フレドリック	24
	() (野瀬 将平)	() (古賀 幸一郎)	山近 哲	近 裕崇	
	手原 紳	ペピチ ミラン	(重村 健太)	()	
	(衛藤 英興)	()	前田 一誠	山田 脩造	
	() ()	() (高松 卓矢)	()	()	

リベロ： 山本 智大 リベロ： 川口 太一

25	井上 仁	手塚 大	グスタフソン フレドリック	近 裕崇	27
	() (野瀬 将平)	() (古賀 幸一郎)	()	()	
	手原 紳	ペピチ ミラン	岡本 秀明	山田 脩造	
	(衛藤 英興)	()	(高松 卓矢)	(古賀 幸一郎)	
	() ()	()	山近 哲	前田 一誠	
	() ()	(重村 健太)	()	()	

リベロ： 山本 智大 リベロ： 川口 太一

25	手原 紳	井上 仁	高松 卓矢	グスタフソン フレドリック	21
	(衛藤 英興)	()	(古賀 幸一郎)	()	
	小森 郁己	手塚 大	山近 哲	近 裕崇	
	() ()	()	(重村 健太)	()	
	栗山 英之	ペピチ ミラン	前田 一誠	山田 脩造	
	(黒田 彪斗)	()	()	()	

リベロ： 山本 智大 リベロ： 川口 太一

22	手原 紳	井上 仁	高松 卓矢	グスタフソン フレドリック	25
	(衛藤 英興)	()	(古賀 幸一郎)	()	
	小森 郁己	手塚 大	山近 哲	近 裕崇	
	() ()	(野瀬 将平)	(重村 健太)	()	
	栗山 英之	ペピチ ミラン	前田 一誠	山田 脩造	
	(黒田 彪斗)	()	()	()	

リベロ： 山本 智大 リベロ： 川口 太一

15	井上 仁	手塚 大	前田 一誠	山近 哲	12
	() ()	() (重村 健太)	()	()	
	手原 紳	ペピチ ミラン	山田 脩造	高松 卓矢	
	(衛藤 英興)	()	(古賀 幸一郎)	()	
	小森 郁己	栗山 英之	近 裕崇	グスタフソン フレドリック	
	() ()	()	()	()	

リベロ： 山本 智大 リベロ： 川口 太一

<要約レポート>

準々決勝第4試合、豊田合成トレフェルサとFC東京との試合。前年度大会では共に準々決勝で敗退している両チームの対戦は、各セットとも終盤までもつれる好ゲームとなった。FC東京は、ペピチを中心とした攻撃を展開。一方豊田合成は多彩な攻撃で得点を重ねる。終盤まで接戦となったが、第1セットはFC東京が、第2セットは豊田合成がセットを取った。第3セット、FC東京は小森の2連続サービスエースで中盤にリードを広げる。豊田合成は終盤に追い上げを見せるが、FC東京の手塚、栗山が要所で得点を重ね、セットを取った。第4セット、勢いに乗るFC東京はコンビ攻撃が決まり前半リードするも、終盤豊田合成はフレドリックの攻撃を含む3連続ポイントで逆転に成功。セットを奪い返した。第5セット、終盤まで一進一退の攻防が続くが、最後は豊田合成フレドリックのサーブがアウトとなり、FC東京が5年振り2度目の準決勝進出を決めた。



A 試合会場レポート

試合番号 103

開催日 2018/05/03

第67回黒鷲旗全日本男女選抜バレーボール大会 男子 会場：丸善インテックアリーナ

観客数： 4,500	開始時間： 15:05	終了時間： 17:15	試合時間： 02:10	主審： 村中 伸	副審： 小野 将人
------------	-------------	-------------	-------------	----------	-----------

JTサンダーズ



監督：ウコヴィッチ ウェセリン
コーチ：サトレル ティネ

通算： - 勝 - 敗
ポイント： -

2	25	第1セット 【 00:23 】	23	3
	22	第2セット 【 00:25 】	25	
	23	第3セット 【 00:26 】	25	
	27	第4セット 【 00:29 】	25	
	12	第5セット 【 00:15 】	15	

ポイント - 【】内はセット時間 ポイント -
()内は交代選手

ジェイテクトSTINGS



監督：マサジェディ アーマス
コーチ：高橋 慎治

通算： - 勝 - 敗
ポイント： -

<監督コメント>

負けはしたが、選手たちは全てを尽くして戦ってくれたと思う。3月から外国人選手不在の状況で、ここまで戦えるチームに成長したことを誇りに思う。勝利したジェイテクトの成功を祈ります。最後になるが、今シーズンで勇退する5名の選手には、私と5シーズン共に過ごした事にとても感謝している。本当にお疲れ様でした。

<監督コメント>

今日の試合はチームが一つになり、勝利する事ができた。選手一人一人が勝つ気持ちを前面に出し、良いパフォーマンスを発揮してくれた。昨日の試合では、私たちの武器であるサーブが入らない場面が多かったが、今日は良いサーブが入り、機能していた。後から入った選手の活躍にも感謝している。勝利により、このメンバーでもう一戦バレーボールをさせてもらえるチャンスを頂いたので、ファンの皆様とともに、ベストを尽くし、戦っていく。

25	山本 将平 ()	八子 大輔 ()	福山 汰一 ()	浅野 博亮 ()	23
	中島 健太 ()	小野寺 太志 ()	渡邊 峻 (中根 聡太)	西田 有志 ()	
	深津 旭弘 ()	武智 洸史 ()	カジースキ マテイ ()	金丸 晃大 ()	

リベロ： 井上 航 リベロ： 本間 隆太

22	八子 大輔 ()	小野寺 太志 ()	福山 汰一 (袴谷 亮介)	浅野 博亮 (郡 浩也)	25
	山本 将平 ()	武智 洸史 ()	渡邊 峻 (中根 聡太)	西田 有志 ()	
	中島 健太 (金子 聖輝)	深津 旭弘 ()	カジースキ マテイ ()	金丸 晃大 ()	

リベロ： 井上 航 リベロ： 本間 隆太

23	山本 将平 ()	八子 大輔 (塚崎 祐平)	カジースキ マテイ ()	中根 聡太 ()	25
	中島 健太 (安永 拓弥)	小野寺 太志 ()	金丸 晃大 (袴谷 亮介)	福山 汰一 ()	
	深津 旭弘 ()	武智 洸史 (久原 大輝)	西田 有志 ()	浅野 博亮 (郡 浩也)	

リベロ： 井上 航 リベロ： 本間 隆太

27	塚崎 祐平 ()	小野寺 太志 ()	カジースキ マテイ (郡 浩也)	中根 聡太 ()	25
	山本 将平 ()	久原 大輝 (吉岡 光大)	金丸 晃大 ()	福山 汰一 (袴谷 亮介)	
	安永 拓弥 (金子 聖輝)	深津 旭弘 (井上 俊輔)	西田 有志 ()	浅野 博亮 ()	

リベロ： 井上 航 リベロ： 本間 隆太

12	山本 将平 ()	塚崎 祐平 ()	浅野 博亮 ()	中根 聡太 ()	15
	安永 拓弥 ()	小野寺 太志 ()	金丸 晃大 ()	福山 汰一 ()	
	井上 俊輔 ()	吉岡 光大 ()	西田 有志 ()	郡 浩也 ()	

リベロ： 井上 航 リベロ： 本間 隆太 興梠 亮

<要約レポート>

3連覇を狙うJTサンダーズと2年ぶりの決勝進出を目指すジェイテクトSTINGSの一戦は、西田を軸に攻撃を展開したジェイテクトが勝利し、準決勝へ駒を進めた。序盤から両チーム一進一退の攻防が続く中、JTは八子のバックアタックや山本の広角に打ち分けるアタックが要所で決まり、流れを引き寄せる。一方、ジェイテクトは、西田が緩急をつけたアタックや鋭いサーブで応戦し、リズムを保ちながら得点を重ねる。ゲーム終盤は、JT塚崎とジェイテクト西田の力強いアタックの打ち合いとなり、最後まで緊迫した接戦となったが、チーム一丸となりボールを繋ぎ続けたジェイテクトが、JTを退け競り勝った。

作成者：小出 一平



観客数： 2,500	開始時間： 12:35	終了時間： 14:32	試合時間： 01:57	主審： 千代延 靖夫	副審： 浅井 唯由
------------	-------------	-------------	-------------	------------	-----------

パナソニックパンスーズ



監督：川村 慎二
コーチ：古田 博幸

通算： - 勝 - 敗
ポイント： -

3	25	第1セット 【 00:22 】	16	1
	27	第2セット 【 00:31 】	29	
	25	第3セット 【 00:27 】	19	
	25	第4セット 【 00:28 】	23	
		第5セット 【 】		

ポイント 【】内はセット時間 ポイント
 ()内は交代選手

堺ブレイザーズ



監督：真保 綱一郎
コーチ：坂梨 朋彦

通算： - 勝 - 敗
ポイント： -

<監督コメント>

堺ブレイザーズの勢いあるサーブ、スパイクに苦しめられたが、最期まで集中して戦い抜けた。自チームにおけるミスが目立ったので、明日に向け修正し、明日の試合を全員で全力で、最後までしっかりと闘い抜いていきたい。本日も沢山のご声援、ありがとうございました。また明日も、よろしくお願いいたします。

25	白澤 健児	ミハウ クビアク	松本 慶彦	高野 直哉	16
	()	()	(内藤 和也)	()	
	大竹 杏青	深津 英臣	松岡 祐太	山口 頌平	
(関田 誠大)	(池田 政之)	(佐川 翔)	(宮原 貴人)		
	福澤 達哉	山内 晶大	堤 智久	竹元 裕太郎	
	()	()	()	()	
リベロ： 永野 健 リベロ： 井上 裕介 今富 稜介					
27	白澤 健児	ミハウ クビアク	内藤 和也	高野 直哉	29
	()	()	()	()	
	大竹 杏青	深津 英臣	松岡 祐太	山口 頌平	
(関田 誠大)	(池田 政之)	(佐川 翔)	(宮原 貴人)		
	福澤 達哉	山内 晶大	堤 智久	竹元 裕太郎	
	()	()	()	(松本 慶彦)	
リベロ： 永野 健 リベロ： 井上 裕介 今富 稜介					
25	白澤 健児	ミハウ クビアク	内藤 和也	高野 直哉	19
	()	()	()	()	
	大竹 杏青	深津 英臣	松岡 祐太	山口 頌平	
(関田 誠大)	(池田 政之)	(佐川 翔)	(宮原 貴人)		
	福澤 達哉	山内 晶大	堤 智久	竹元 裕太郎	
	(渡邊 泰吾)	()	(伊藤 康貴)	()	
リベロ： 永野 健 リベロ： 井上 裕介 今富 稜介					
25	ミハウ クビアク	深津 英臣	内藤 和也	高野 直哉	23
	()	(池田 政之)	()	()	
	白澤 健児	山内 晶大	松岡 祐太	山口 頌平	
()	()	(宮原 貴人)	(佐川 翔)		
	大竹 杏青	福澤 達哉	堤 智久	竹元 裕太郎	
	(関田 誠大)	()	()	(伊藤 康貴)	
リベロ： 永野 健 リベロ： 井上 裕介 今富 稜介					
	()	()	()	()	
	()	()	()	()	
	()	()	()	()	
リベロ： リベロ：					

<監督コメント>

今シーズンも熱いご声援ありがとうございました。今日はこの黒鷲で引退する3選手を中心にチームがまとまり、魂のこもった試合をしてくれたと思う。まだ若さの出る場面が多々ありますが、我々の課題を克服し、真に強いチームとして、戻ってきます。改めて、今シーズンご支援、ご声援、ありがとうございました。来シーズンもよろしくお願いいたします。

<要約レポート>

地元・大阪勢同士のパナソニックパンスーズと堺ブレイザーズの一戦は、選手層の厚さを見せつけたパナソニックが勝利した。第1セット、両チーム一進一退の攻防が繰り返される中、パナソニックは内山がブロックを決め、4連続ポイントを取り、流れを掴むとその勢いのまま先取した。第2セット、堺は内藤を投入し流れを引き戻すと、内藤のブロック、堤、松岡のスパイク、高野のサーブが効果的に決まりセットを奪い返す。第3、4セット、両チームは共に全日本候補メンバーを中心に、一步も譲らない展開となる。しかし、今季V・プレミアリーグを制したパナソニックが王者の貫録を見せつけ、最後はクビアクのサービスエースで3冠達成に向け、準決勝へと駒を進めた。堺は今大会で、木村、井上、伊藤が現役引退となり、観衆からの温かい拍手を受けた。



A 試合会場レポート

試合番号 101

開催日 2018/05/03

第67回黒鷲旗全日本男女選抜バレーボール大会 男子 会場：丸善インテックアリーナ

観客数： 2,000	開始時間： 10:00	終了時間： 12:12	試合時間： 02:12	主審： 小野 将人	副審： 村中 伸
------------	-------------	-------------	-------------	-----------	----------

サントリーサンバーズ



監督：荻野 正二
コーチ：山村 宏太

通算： - 勝 - 敗
ポイント： -

2	21	第1セット 【 00:25 】	25	3
	25	第2セット 【 00:24 】	21	
	25	第3セット 【 00:29 】	23	
	23	第4セット 【 00:25 】	25	
	11	第5セット 【 00:17 】	15	

ポイント 【】内はセット時間
- ()内は交代選手

東レアローズ



監督：小林 敦
コーチ：篠田 歩

通算： - 勝 - 敗
ポイント： -

<監督コメント>

昨日の敗戦から今日の試合までに選手は上手く気持ちの切り替え、準備をしてくれた。東レアローズの粘りに対し、自チームのミスが試合の勝敗を分けた。
本日の試合を以って、今シーズンのサンバーズのすべての試合が終わりました。
また、本日を以って引退する酒井選手の花道を飾る事が出来ず、本当に残念です。
一年間ご声援、ありがとうございました。引き続き次年度もサンバーズにご声援をよろしくお願いいたします。

<監督コメント>

戸巻、落合ら若手選手と米山、富松らのベテラン選手が融合した素晴らしい内容の試合となった。
外国人選手がいない厳しい状況ではあるが、総力を結集して明日の試合も勝ちぬきたいと思う。
本日も沢山の応援、ありがとうございました。

21	塩田 達也	藤中 謙也	星野 秀知	藤井 直伸	25
	()	()	(米山 裕太)	()	
	山本 湧	Yadorian Escobar	伏見 大和	李 博	
	(皇谷 健太郎)	()	()	()	
	松林 憲太郎	鈴木 寛史	落合 一貴	戸巻 嵩大	
	(喜入 祥亮)	(米山 達也)	(鈴木 悠二)	(瀬戸口 竜矢)	

リベロ： 鶴田 大樹 リベロ： 井手 智

25	塩田 達也	藤中 謙也	藤井 直伸	李 博	21
	()	()	()	()	
	山本 湧	Yadorian Escobar	星野 秀知	戸巻 嵩大	
	(小川 猛)	()	(米山 裕太)	(瀬戸口 竜矢)	
	松林 憲太郎	鈴木 寛史	伏見 大和	落合 一貴	
	(米山 達也)	()	()	(鈴木 悠二)	

リベロ： 鶴田 大樹 酒井 大祐 リベロ： 井手 智

25	塩田 達也	藤中 謙也	星野 秀知	藤井 直伸	23
	(岡本 祥吾)	()	()	()	
	山本 湧	Yadorian Escobar	伏見 大和	李 博	
	(小川 猛)	()	(富松 崇彰)	()	
	松林 憲太郎	鈴木 寛史	米山 裕太	戸巻 嵩大	
	(米山 達也)	()	(鈴木 悠二)	(瀬戸口 竜矢)	

リベロ： 鶴田 大樹 酒井 大祐 リベロ： 井手 智

23	塩田 達也	藤中 謙也	藤井 直伸	李 博	25
	()	()	()	()	
	山本 湧	Yadorian Escobar	米山 裕太	戸巻 嵩大	
	(小川 猛)	()	(鈴木 悠二)	(瀬戸口 竜矢)	
	松林 憲太郎	鈴木 寛史	富松 崇彰	落合 一貴	
	(米山 達也)	()	()	()	

リベロ： 鶴田 大樹 酒井 大祐 リベロ： 井手 智

11	Yadorian Escobar	鈴木 寛史	米山 裕太	藤井 直伸	15
	()	()	(鈴木 悠二)	(伏見 大和)	
	藤中 謙也	松林 憲太郎	富松 崇彰	李 博	
	()	(岡本 祥吾)	()	()	
	塩田 達也	山本 湧	落合 一貴	戸巻 嵩大	
	(米山 達也)	()	()	(瀬戸口 竜矢)	

リベロ： 鶴田 大樹 酒井 大祐 リベロ： 井手 智

<要約レポート>

第1セット、東レアローズは伏見のブロック、戸巻のスパイクが決まりリードを広げあっさり先取した。サントリーサンバーズは効果的なサーブで相手を崩そうとしたが、流れを作れなかった。
第2セット、サントリーはエスコバルに攻撃を集めると流れを取り戻し、松林のキレのあるスパイクから勢いに乗り、このセットと、続く第3セットを連取した。
第4セットも流れはサントリーペースで進んだが、東レは藤井が要所で速攻を絡めた攻撃を組み立て反撃にでる。14-14と追いつくと、その後は終盤まで一進一退の攻防が続いた。富松の効果的なサーブと粘り強くボールをつなぎ4連続得点をあげるとリズムにのり、最後は李の速攻が決まり、ファイナルセットへと持ち込んだ。
第5セット、東レは第4セットの勢いそのままに、落合のブロックから5連続得点をあげ、序盤に勝負を決めた。サントリーは松林、鈴木の連続ブロックで2点差まで迫ったが追い付くことはできず、東レが準決勝進出を決めた。

作成者： 沢田 元